

## 白鷗大学 社会連携・社会貢献に関する方針

白鷗大学の建学の理念は4項目からなるが、これには開学者である上岡一嘉の「地方にあっても存在感のある大学」設立への熱い思いが込められている。そして理念の第一に地域への貢献が挙げられており、大学での研究業績を地域社会へ還元することへの並々ならぬ意思を感じ取ることができる。そのため企業経営に関する本学教員による助言や地元での就職を希望する学生に対する有為な人材育成の教育を目的として経営学部を創設し、続けて法学部・教育学部を設置して、この地域における唯一の文系学部の大学として今日に至っている。このような経緯から本学の使命は、研究・教育活動に加えて県南地域における経済活動に対する助言や住民の生涯学習へのサポートも必然的なものである。そのための活動として以下の3点を重点項目としている。

### 講座関連

地域住民を対象とし、通常授業を学生と一緒に受講する「市民開放講座」と学内外で開講される受講者が住民のみの「公開講座」の開講により、向学心旺盛な市民の生涯学習を積極的に支援する。

### 教育連携

主として近隣の高等学校と連携協定を締結し、出前授業や講演、学生参加による生徒との交流等を通じて大学での学びの一端を高校生に提供する。

### 自治体連携

近隣自治体や地元企業と連携協定を締結し、講演や産業振興に関わる事項への助言等により地域の発展に貢献する。